

法律を体系的に学ぶ



目指せる進路

公務員、民間企業、裁判官、検察官、弁護士、
社会保険労務士、司法書士、行政書士など

法律系

裁判
人権
会社法
保険法
統治機構
憲法特講
民法総則
刑法総論

物権総論
債権総論
債権各論
民法特講
司法実務
行政法総論
行政法各論
行政法特講

刑法各論
模擬裁判Ⅰ
模擬裁判Ⅱ
模擬裁判Ⅲ
民事訴訟法
刑事訴訟法
手形小切手法
商法総則・商行為法

商業登記法
刑事判例研究
不動産登記法
事件で学ぶ法律学Ⅰ
事件で学ぶ法律学Ⅱ
グローバル社会と法
親族・相続法（家族法）

キャリア系

公務員になるための法律
統計学

文章の読み方
小論文の書き方

英語Ⅰ
英語Ⅱ
英語Ⅲ

数的推理Ⅰ
数的推理Ⅱ
判断推理Ⅰ
判断推理Ⅱ

経営・政策・経営系

公共政策論
刑事政策

社会政策
社会心理学

都市政策論
犯罪心理学

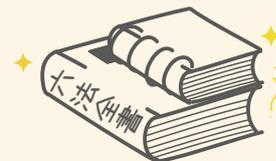
安全政策論

※主な科目のみ載せています

POINT 1

法律学を体系的に学べるカリキュラム

基本六法を中心に、体系的に法律学を学ぶ事ができます。また、弁護士等の実務家教員からより実践的な法律学も学べます。



POINT 2

模擬裁判を通して裁判員裁判を理解

学生が実際の事件を参考にしてシナリオを作成し、裁判の様子を再現。
県内の高校生や一般の方々にも開放し、裁判員裁判への理解を深める機会を提供しています。

